

名称変更の概要

事 項	記 入 欄			
計 画 の 区 分	学部の学科の名称変更			
フ リ ガ ナ 設 置 者	コクリツガ ^ナ イ ^ク ホク ^シ ン トヨハシ ^キ ジ ^ユ ツカ ^ガ ク ^タ イ ^ク 国立大学法人 豊橋技術科学大学			
フ リ ガ ナ 大 学 の 名 称	トヨハシ ^キ ジ ^ユ ツカ ^ガ ク ^タ イ ^ク 豊橋技術科学大学			
名称変更の内容	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; border: none;"> <p>(現在の名称)</p> <p>工学部 英訳名 (Faculty of Engineering)</p> <p>機械工学課程 英訳名 (Undergraduate Program of Mechanical Engineering)</p> <p>電気・電子情報工学課程 英訳名 (Undergraduate Program of Electrical and Electronic Information Engineering)</p> <p>情報・知能工学課程 英訳名 (Undergraduate Program of Computer Science and Engineering)</p> <p>環境・生命工学課程 英訳名 (Undergraduate Program of Environmental and Life Sciences)</p> <p>建築・都市システム学課程 英訳名 (Undergraduate Program of Architecture and Civil Engineering)</p> </td> <td style="width: 10%; text-align: center; border: none;">→</td> <td style="width: 40%; border: none;"> <p>(変更後の名称)</p> <p>工学部 英訳名 (Faculty of Engineering)</p> <p>機械工学課程 英訳名 (Undergraduate Program of Mechanical Engineering)</p> <p>電気・電子情報工学課程 英訳名 (Undergraduate Program of Electrical and Electronic Information Engineering)</p> <p>情報・知能工学課程 英訳名 (Undergraduate Program of Computer Science and Engineering)</p> <p>応用化学・生命工学課程 英訳名 (Undergraduate Program of Applied Chemistry and Life Science)</p> <p>建築・都市システム学課程 英訳名 (Undergraduate Program of Architecture and Civil Engineering)</p> </td> </tr> </table>	<p>(現在の名称)</p> <p>工学部 英訳名 (Faculty of Engineering)</p> <p>機械工学課程 英訳名 (Undergraduate Program of Mechanical Engineering)</p> <p>電気・電子情報工学課程 英訳名 (Undergraduate Program of Electrical and Electronic Information Engineering)</p> <p>情報・知能工学課程 英訳名 (Undergraduate Program of Computer Science and Engineering)</p> <p>環境・生命工学課程 英訳名 (Undergraduate Program of Environmental and Life Sciences)</p> <p>建築・都市システム学課程 英訳名 (Undergraduate Program of Architecture and Civil Engineering)</p>	→	<p>(変更後の名称)</p> <p>工学部 英訳名 (Faculty of Engineering)</p> <p>機械工学課程 英訳名 (Undergraduate Program of Mechanical Engineering)</p> <p>電気・電子情報工学課程 英訳名 (Undergraduate Program of Electrical and Electronic Information Engineering)</p> <p>情報・知能工学課程 英訳名 (Undergraduate Program of Computer Science and Engineering)</p> <p>応用化学・生命工学課程 英訳名 (Undergraduate Program of Applied Chemistry and Life Science)</p> <p>建築・都市システム学課程 英訳名 (Undergraduate Program of Architecture and Civil Engineering)</p>
<p>(現在の名称)</p> <p>工学部 英訳名 (Faculty of Engineering)</p> <p>機械工学課程 英訳名 (Undergraduate Program of Mechanical Engineering)</p> <p>電気・電子情報工学課程 英訳名 (Undergraduate Program of Electrical and Electronic Information Engineering)</p> <p>情報・知能工学課程 英訳名 (Undergraduate Program of Computer Science and Engineering)</p> <p>環境・生命工学課程 英訳名 (Undergraduate Program of Environmental and Life Sciences)</p> <p>建築・都市システム学課程 英訳名 (Undergraduate Program of Architecture and Civil Engineering)</p>	→	<p>(変更後の名称)</p> <p>工学部 英訳名 (Faculty of Engineering)</p> <p>機械工学課程 英訳名 (Undergraduate Program of Mechanical Engineering)</p> <p>電気・電子情報工学課程 英訳名 (Undergraduate Program of Electrical and Electronic Information Engineering)</p> <p>情報・知能工学課程 英訳名 (Undergraduate Program of Computer Science and Engineering)</p> <p>応用化学・生命工学課程 英訳名 (Undergraduate Program of Applied Chemistry and Life Science)</p> <p>建築・都市システム学課程 英訳名 (Undergraduate Program of Architecture and Civil Engineering)</p>		
名称変更の時期	平成31年 4月 1日			
新名称の対象年次	第1年次～第4年次			
名称変更の理由	<p>平成22年度に、化学分野を基盤とする「物質工学課程／専攻」と、環境・生物分野を基盤とする「エコロジー工学課程／専攻」を一体化して、「環境・生命工学課程／専攻」に再編し、物質科学と生命科学の知を結集して、環境科学という複合システムの課題に取り組み、化学・生物・環境の学際領域の融合を図ってきた。その結果、現在の「環境・生命工学課程」は物質科学と生命科学を基盤とした複合課程として、博士前期課程までの一貫教育を中心に、課題を俯瞰的にとらえて解決する幅広い視野を持つ人材を育成し、関連企業等に輩出してきた。</p> <p>昨今の社会情勢において、①第5期科学技術基本計画における「超スマート社会における競争力向上と基盤技術の戦略的強化」のための基盤技術として、バイオテクノロジー、素材・ナノテクノロジー等の強化、「経済・社会的課題への対応」のための重要政策項目に、食料の安定確保、資源の循環利用、食品安全、生物多様性への対応が掲げられている。②新薬の創成につながっているケミカルバイオロジー（化学を出発点として生命現象をとらえる研究領域）について、日本学術振興会に設置された「日本におけるケミカルバイオロジーの新展開第189委員会」において、医薬のみでなく、農薬、機能的食品といった広い分野への波及を対象とし、当該分野における将来の新規産業創出に結びつけることを目指し検討が進められている。③平成27(2015)年9月の国連総会で採択された2030年までの世界全体の開発目標(SDGs)17項目は、科学技術が直接貢献できるものであり、日本学術会議において、本目標に向けた日本の学術界が果たすべき役割がまとめられている。そこでは、環境科学に関連したものが多くあり、化学・応用化学なくしては実現できないものも少なくなく、すでに化学系企業である住友化学や三菱ケミカルホールディングスなどでは、SDGsの達成に貢献する事業が実施されており、応用化学、生命工学、環境科学の重要性が改めて、認識されている。</p> <p>本課程では、これらの社会ニーズにつながる真の融合研究を本格的に推進できる学生を育成するために、平成22年度の再編以降推進してきた「物質科学と生命科学を中心とした専門基礎教育」のさらなる質的拡充を行い、問題を大局的に捉え、新たなアプローチを着想することが可能な学生を養成し、関連企業等に輩出していくとともに、社会ニーズに対応した本課程の教育内容を、これまで以上に広く示していく必要がある。</p>			

<p>名称変更の理由</p>	<p>再編後の「環境・生命工学課程」は、上述のとおり、化学・生物・環境の学際領域を融合した教育を行い、人材を輩出してきたが、学生の入口、出口という点で、①「環境・生命工学課程」という名称は、「環境」という表記が建築・都市工学系の印象を与え、本課程の主たる入学対象となる学生（特に化学系の高等専門学校生）から見た場合、本課程の教育基盤のひとつである「化学」が見えにくい状況になっている、②学生の就職に際して、企業から見た場合、現在の課程名称は専門性が判りづらく、企業に個別に教育内容を説明しなくてはならない場合がある、③海外から見た場合、現在の課程名称では化学(Chemistry)を基底としたものであることが判らないという意見もあり、留学生の受け入れや卒業生がグローバルに活躍の場を求める際に、混乱と誤解を生む恐れがある、という課題もある。</p> <p>以上のことから、社会に対して本課程の教育内容をより明確に示すため、また、高校生・高専生に対してキャリア形成のスタートたる大学進学先の選択に資するため、課程名称を「環境・生命工学課程」から、入学後に受ける専門教育の内容をより端的に表す「応用化学・生命工学課程」に変更しようとするものである。</p> <p>なお、今回の名称変更は、再編後の22年度入学者、24年度3年次編入学者が30年度に博士後期課程を修了する機会をとらえ検証した結果であり、養成しようとする人材像（物質科学と生命科学の素養をもち、環境科学等の複合領域的分野の課題への対応等、次世代を支える技術として展開できる能力と意欲を持つ実践的・創造的・指導的能力を備えた技術者、持続的発展可能型社会に貢献できる挑戦的技術者の養成）は、これまでと変わることはない。</p> <p>教育課程については、クォーター制に対応するため、多くの科目を1単位として分割し、授業科目名を変更しているが、変更前と変更後の内容に大きな変更はない。</p> <p>これにより、①本課程の学生が、基幹産業である『化学分野』及び今後の顕著な成長が強く期待される『生命科学分野』に加えて、これらの両分野の素養を必要とする『環境科学等の複合領域的分野』への就職を通して、より広く社会で活躍する機会に繋がること、②本課程と社会の接続性がさらに明確になることによって、これらの分野を目指す高校生・高専生がこれまで以上にキャリア形成に向けた明快なビジョンを持って本課程に入学することに繋がり、「高校→大学」及び「高専→大学」の接続性が高まること、③課程名称の国際的通用性が高まることにより、留学生の受け入れが増えること、④生物・化学系の志望者が多い理系女子の受け皿として、女性活躍社会の実現に貢献することが期待できる。</p>
<p>在校生への対応</p>	<p>課程名称の変更については、平成29年12月に在学生に対して説明する機会を設け、併せてアンケート調査を実施し、一定の理解を得ている。</p> <p>改めて、在学生に対して、説明会等を設け、同意を得る予定。</p> <p>保護者、主たる入学者（編入学者）となる高等専門学校の長及び卒業生・修了生に対して、平成29年12月～平成30年1月にかけてアンケートを実施し、名称変更に対し肯定的な意見が多く寄せられた。</p>

設 置 時 か ら の 組 織 の 変 更 状 況

開設又は 変更時期	変 更 内 容	学 位 又 は 学 科 の 分 野	手続きの区分
昭和52年4月	工学部物質工学課程設置	工学	意見伺い(学部)
平成 5年4月	工学部エコロジー工学課程設置	工学	学則の変更
平成22年4月	工学部物質工学課程の学生募集停止	—	廃止報告(学科)
	工学部エコロジー工学課程の学生募集停止	—	廃止報告(学科)
	環境・生命工学課程設置	工学	事前伺い(学部)
平成31年4月	環境・生命工学課程 → 応用化学・生命工学課程	工学	事前伺い(名称変更) (学部)

設置時からの教育課程の変更状況(工学部)

【設置時(平成22年4月)】

【名称変更5年前】(H26年度)

【名称変更前】(H30年度)

【名称変更後】(H31年度)

(環境・生命工学課程)

(環境・生命工学課程)

(環境・生命工学課程)

(応用化学・生命工学課程)

科目区分	授業科目の名称	単位数			変更内容	
		必修	選択	自由		
必修科目	工学概論	2				
	理工学実験	1				
	微分積分I	3				
	線形代数I	1.5				
	物理学I	3				
	化学I	1.5				
	生命科学	1				
	環境科学	1				
	一般基礎I科目 選択科目	微分積分II		3		
		線形代数II		1.5		
微分方程式			1.5			
確率・統計			1.5			
物理学II			1.5			
物理学III			1.5			
物理学IV			1.5			
物理実験			1			
化学II			1.5			
化学III			1.5			
化学実験			1			
生物学			2			
地学			2			
物理学基礎 化学基礎			1			
一般基礎I小計(23科目)	14	22	0			
必修科目	保健体育理論	2				
	保健体育実技I	1				
	保健体育実技II	1				
選択I	技術科学史		2			
	法学		2			
	技術科学哲学		2			
	日本史概説		2			
	東洋史概説		2			
	西洋史概説		2			
	東西交渉史		2			
	アメリカ史		2			
	西洋近代史I		2			
	西洋近代史II		2			
日本語法I		2				
日本語法II		2				
選択III	日本の文化I		1			

科目区分	授業科目の名称	単位数			変更内容	
		必修	選択	自由		
必修科目	工学概論	2				
	理工学実験	1				
	微分積分I	3				
	線形代数I	1.5				
	物理学I	3				
	化学I	1.5				
	技術科学基礎科目 選択科目	微分積分II		3		
		線形代数II		1.5		
		微分方程式		1.5		
		確率・統計		1.5		
物理学II			1.5			
物理学III			1.5			
物理学IV			1.5			
物理実験			1			
化学II			1.5			
化学III			1.5			
化学実験		1				
生物学		2				
地球科学		2				
科学技術基礎科目小計(19科目)	12	21	0			
保健体育科目 必修科目	運動の科学	1			廃止	
	体育・スポーツ基礎	1				
保健体育科目小計(2科目)	2	0	0			
人文科学基礎科目 選択科目	哲学概説		2		新設	
	史学概説		2		科目名変更	
	文学概説		2		新設	
	心理学		2			
	人文科学基礎科目小計(4科目)	0	8	0		
社会科学基礎科目 選択科目	法学		2			
	社会科学概論		2			
	社会学I		2			
	国際社会と日本		2		新設	
	社会科学基礎科目小計(4科目)	0	8	0		
技術科学哲学		2				
統合	日本史概説		2		統合	
	西洋史概説		2		統合	
	東西交渉史		2		統合	
	西洋近代史I		2		統合	
	西洋近代史II		2		統合	
	日本文化論		2		統合	

科目区分	授業科目の名称	単位数			変更内容
		必修	選択	自由	
必修科目	工学概論	2			
	理工学実験	1			
	微分積分I	3			
	線形代数I	1.5			
	物理学I	3			
	化学I	1.5			
	技術科学基礎科目 選択科目	微分積分II		3	
線形代数II			1.5		
微分方程式			1.5		
確率・統計			1.5		
物理学II			1.5		
物理学III			1.5		
物理学IV			1.5		
物理実験			1		
化学II			1.5		
化学III			1.5		
化学実験			1		
生物学			2		
地球科学			2		
科学技術基礎科目小計(19科目)		12	21	0	
保健体育科目 必修科目	運動の科学	1			
	体育・スポーツ基礎	1			
保健体育科目小計(2科目)	2	0	0		
人文科学基礎科目 選択科目	哲学概説		2		
	史学概説		2		
	文学概説		2		
	心理学概説		2		名称変更
	人文科学基礎科目小計(4科目)	0	8	0	
社会科学基礎科目 選択科目	法学		2		
	経営学		2		新設
	経営組織論		2		新設
	経営システム工学		2		新設
	社会科学基礎科目小計(4科目)	0	8	0	廃止 廃止 廃止
技術科学哲学		2			
統合	哲学		2		新設
	比較文化論		2		新設
	言語と思想I		1		新設
	言語と思想II		1		新設
	史学概説		2		統合
	日本史		2		統合
	東洋史		2		新設
	西洋史		2		分割
	史学特論		2		分割
	日本文化論		2		統合

科目区分	授業科目の名称	単位数			変更内容
		必修	選択	自由	
必修科目	工学概論	2			
	理工学実験	1			
	微分積分I	3			
	線形代数I	1.5			
	物理学I	3			
	化学I	1.5			
技術科学基礎科目 選択科目	微分積分II		3		
	線形代数II		1.5		
	微分方程式		1.5		
	確率・統計		1.5		
	物理学II		1.5		
	物理学III		1.5		
	物理学IV		1.5		
	物理実験		1		
	化学II		1.5		
	化学III		1.5		
	化学実験		1		
	生物学		2		
	地球科学		2		
	科学技術基礎科目小計(19科目)	12	21	0	
保健体育科目 必修科目	運動の科学	1			
	体育・スポーツ基礎	1			
保健体育科目小計(2科目)	2	0	0		
人文科学基礎科目 選択科目	哲学概説		2		
	史学概説		2		
	文学概説		2		
	心理学概説		2		
人文科学基礎科目小計(4科目)	0	8	0		
社会科学基礎科目 選択科目	法学		2		
	経営学		2		
	経営組織論		2		
	経営システム工学		2		
	社会科学基礎科目小計(4科目)	0	8	0	
技術科学哲学		2			
統合	哲学		2		
	比較文化論		2		
	言語と思想I		1		
	言語と思想II		1		
	史学概説		2		
	日本史		2		
	東洋史		2		
	西洋史		2		
	史学特論		2		
	日本文化論		2		

一般基礎 III 科目	英語 IA	1		英語 IA	1			英語 Reading & Writing I	1		科目名変更	英語 Reading & Writing I	1			
	英語 IIA	1		英語 IIA	1			英語 Reading & Writing II	1		科目名変更	英語 Reading & Writing II	1			
	英語 VA	1		英語 VA	1			英語 Reading & Writing III	1		科目名変更	英語 Reading & Writing III	1			
	英語 VIA	1		英語 VIA	1			英語 Reading & Writing IV	1		科目名変更	英語 Reading & Writing IV	1			
	英語 IB	1		英語 IB	1			英語 Reading & Writing V	1		新設	英語 Reading & Writing V	1			
	英語 IIB	1		英語 IIB	1			英語 Listening & Speaking I	1		科目名変更	英語 Listening & Speaking I	1			
	英語 VB	1		英語 VB	1			英語 Listening & Speaking II	1		科目名変更	英語 Listening & Speaking II	1			
	英語 VIB	1		英語 VIB	1			英語 Listening & Speaking III	1		新設	英語 Listening & Speaking III	1			
	英語 III	1		英語 III	1			英語 Listening & Speaking IV	1		新設	英語 Listening & Speaking IV	1			
	英語 IV	1		英語 IV	1			英語 Grammar I	1		新設	英語 Grammar I	1			
	英語 VII	1		英語 VIIA	1		科目名変更	英語 Grammar II	1		科目名変更	英語 Grammar II	1			
				英語 VIIIB	1		新設	英語 Presentation I	1		科目名変更	英語 Presentation I	1			
								英語 Presentation II	1		科目名変更	英語 Presentation II	1			
								英語 Online Learning I	1		科目名変更	英語 Online Learning I	1			
								英語 Online Learning II	1		科目名変更	英語 Online Learning II	1			
								英語 Online Learning III	1		新設	英語 Online Learning III	1			
								英語 Online Learning IV	1		新設	英語 Online Learning IV	1			
								一般技術科学英語	1		新設	一般技術科学英語	1			
								検定英語 I(a)	2			検定英語 I(a)	2			
								検定英語 I(b)	2			検定英語 I(b)	2			
一般基礎 II 科目	選択科目	1		選択科目	1			検定英語 II(a)	1			検定英語 II(a)	1			
		1			1			検定英語 II(b)	1			検定英語 II(b)	1			
		1			1			フランス語 I	1			フランス語 I	1			
		1			1			フランス語 II	1			フランス語 II	1			
		1			1			フランス語 III	1		統合	フランス語 III	1			
		1			1			フランス語 IV	1		統合	フランス語 IV	1			
		1			1			フランス語 V	1			フランス語 V	1			
		1			1			中国語 I	1			中国語 I	1			
		1			1			中国語 II	1			中国語 II	1			
		1			1			中国語 III	1		統合	中国語 III	1			
		1			1			中国語 IIIA	1		統合	中国語 IIIA	1			
		1			1			中国語 IIIB	1			中国語 IIIB	1			
		1			1			中国語 IV	1			中国語 IV	1			
		1			1			中国語 V	1			中国語 V	1			
		1			1			ドイツ語 I	1			ドイツ語 I	1			
		1			1			ドイツ語 II	1			ドイツ語 II	1			
		1			1			ドイツ語 IIIA	1			ドイツ語 IIIA	1			
		1			1			ドイツ語 IIIB	1		統合	ドイツ語 IIIB	1			
		1			1			ドイツ語 IV	1		統合	ドイツ語 IV	1			
		1			1			ドイツ語 V	1			ドイツ語 V	1			
	0	35	0				一般基礎 III 小計 (33科目)	0	35	0		一般基礎 III 小計 (33科目)	0	35	0	
一般基礎 I 科目	選択 IV	1						英語基礎 I	1		廃止	英語基礎 I	1			
		1						英語基礎 II	1		廃止	英語基礎 II	1			
								外国語科目小計 (31科目)	0	33	0		外国語科目小計 (30科目)	0	32	0
							字力補強科目					字力補強科目				
							選択科目					選択科目				
								物理学基礎	1			物理学基礎	1			
								化学基礎	1			化学基礎	1			
								英語特別演習 II	1		新設	英語特別演習 II	1			
								学力補強科目小計 (3科目)	0	3	0		学力補強科目小計 (3科目)	0	3	0
必修科目	日本の社会 IA	1														
	日本の社会 IB	1														
	日本の社会 IIA	1														
	日本の社会 IIB	1														
	日本の心理 I	1														
	日本の心理 II	1														
	日本の論理 I	1														
	日本の論理 II	1														
	一般基礎 II 小計 (53科目)	4	79	0												
必修科目	基礎有機化学 I	2						基礎有機化学 I	2			基礎有機化学 IA	1		分割・名称変更	
	基礎無機化学 I	2						基礎無機化学 I	2			基礎有機化学 IB	1		分割・名称変更	
	基礎物理化学 I	2						基礎物理化学 I	2			基礎無機化学 IA	1		分割・名称変更	
	基礎分析化学 I	2						基礎分析化学 I	2			基礎無機化学 IB	1		分割・名称変更	
	基礎生命科学 I	2						基礎生命科学 I	2			基礎物理化学 IA	1		分割・名称変更	
	基礎電気電子工学	2						基礎電気電子工学	2			基礎物理化学 IB	1		分割・名称変更	
	環境生態科学	2						環境・生命工学概論	2			基礎分析化学 IA	1		分割・名称変更	
	基礎技術科学英語 I	1						基礎技術科学英語 I	1			基礎分析化学 IB	1		分割・名称変更	
	基礎技術科学英語 II	1						基礎技術科学英語 II	1			基礎生命科学 IA	1		分割・名称変更	
												基礎生命科学 IB	1		分割・名称変更	
											基礎化学・生命英語 A	1		分割・名称変更		
											基礎化学・生命英語 B	1		分割・名称変更		

専門科目に係る卒業要件及び履修方法	専門科目に係る卒業要件及び履修方法	専門科目に係る卒業要件及び履修方法	専門科目に係る卒業要件及び履修方法
<p>・4年(3年次編入学者については2年)以上在学し、130単位(第3年次編入学者については65単位)以上を修得するものとする。</p> <p>・3年次への進級要件:一般基礎科目20単位以上、専門Ⅰ20単位以上(プロジェクト研究2単位環境・生命工学基礎実験2単位、それ以外の必修科目12単位、選択科目4単位)修得する必要がある。</p> <p><1年次入学者></p> <p>○一般基礎科目から50単位以上</p> <p>・一般基礎Ⅰ21単位、一般基礎Ⅱ18単位、一般基礎Ⅲ10単位、一般基礎Ⅳ1単位 以上</p> <p>○専門科目から80単位(専門Ⅰ30単位、専門Ⅱ50単位)以上</p> <p>・専門Ⅰ 必修科目22単位以上修得し、合計30単位以上</p> <p>・専門Ⅱ 必修科目22単位以上修得し、合計50単位:</p> <p>ただし、(i)未来環境工学コースにおいては選択必修Ⅰ科目4単位及び選択必修Ⅱ科目から10単位以上を修得すること、(ii)生命・物質工学コースにおいては選択Ⅰ科目12単位以上修得すること。なお、選択Ⅱ科目は2単位を上限として卒業要件単位に算入することができる。</p> <p>・クラス担任(指導教員)、授業担当教員が認めた場合は他課程開講科目(実験、実習科目を除く。)を履修できる。</p> <p><3年次編入学者></p> <p>○一般基礎科目から15単位以上</p> <p>・一般基礎Ⅰ科目2単位以上、一般基礎Ⅱ科目8単位以上、一般基礎Ⅲ科目4単位以上、一般基礎Ⅳ科目1単位以上</p> <p>○専門科目から50単位以上</p> <p>・専門Ⅱ 必修科目22単位以上修得し、合計50単位:</p> <p>ただし、(i)未来環境工学コースにおいては選択必修Ⅰ科目4単位及び選択必修Ⅱ科目から10単位以上を修得すること、(ii)生命・物質工学コースにおいては選択必修</p> <p>*設置時の専門ⅡのCat1～Cat6は、名称変更前と比較対象できるように並べかえたもので、Cat1は課程共通科目の必修科目、Cat2はコース選択科目の未来環境工学コース選択必修Ⅰ、Cat3は未来環境工学コースの選択必修Ⅱ、Cat4は生命・物質コースの選択必修Ⅲ、Cat5は課程共通科目の選択Ⅰ、Cat6は課程共有科目選択Ⅱを置き換えて表示しています。</p>	<p>・4年(3年次編入学者については2年)以上在学し、130単位(第3年次編入学者については65単位)以上を修得するものとする。</p> <p>・3年次への進級要件:一般基礎科目20単位以上、専門Ⅰ20単位以上(プロジェクト研究2単位環境・生命工学基礎実験2単位、それ以外の必修科目12単位、選択科目4単位)修得する必要がある。</p> <p>・履修できる単位数は、各学期30単位まで(単位互換等の制限対象から除く科目あり)</p> <p><1年次入学者></p> <p>○一般基礎科目から50単位以上</p> <p>・技術科学基礎科目21単位、人文科学科目・社会科学科目・人文科学基礎科目・社会科学基礎科目14単位、外国語10単位、学術素養科目5単位以上</p> <p>○専門科目から80単位(専門Ⅰ30単位、専門Ⅱ50単位)以上</p> <p>・専門Ⅰ 必修科目17単位以上修得し、合計30単位以上</p> <p>・専門Ⅱ 必修科目21単位以上修得し、合計50単位以上</p> <p>ただし、(i)未来環境工学コースにおいては選択必修Ⅰ科目から8単位以上および選択必修Ⅱ科目から2単位以上を修得すること、(ii)生命・物質工学コースにおいては選択必修Ⅲ科目から6単位以上および選択必修Ⅳ科目から8単位以上を修得すること</p> <p>・クラス担任(指導教員)、授業担当教員が認めた場合は他課程開講科目(実験、実習科目を除く。)を履修できる。</p> <p><3年次編入学者></p> <p>○一般基礎科目から15単位以上</p> <p>・人文科学科目・社会科学科目6単位以上、(ii)外国語科目4単位以上、(iii)学術素養科目5単位以上</p> <p>○専門科目から50単位以上</p> <p>・専門Ⅱ 必修科目21単位以上修得し、合計50単位以上</p> <p>ただし、(i)未来環境工学コースにおいては選択必修Ⅰ科目から8単位以上および選択必修Ⅱ科目から6単位以上を修得すること、(ii)生命・物質工学コースにおいては選択必修Ⅲ科目から6単位以上および選択必修Ⅳ科目から8単位以上を修得すること</p> <p>・クラス担任(指導教員)、授業担当教員が認めた場合は他課程開講科目(実験、実習科目を除く。)を履修できる。</p> <p>・「SD科目」は「生命を軸とした環境工学技術者教育プログラム科目」を表す。</p>	<p>・4年(3年次編入学者については2年)以上在学し、130単位(第3年次編入学者については65単位)以上を修得するものとする。</p> <p>・3年次への進級要件:一般基礎科目20単位以上、専門Ⅰ20単位以上(プロジェクト研究2単位環境・生命工学基礎実験2単位、それ以外の必修科目12単位、選択科目4単位)修得する必要がある。</p> <p>・履修できる単位数は、各学期30単位まで(単位互換等の制限対象から除く科目あり)</p> <p><1年次入学者></p> <p>○一般基礎科目から50単位以上</p> <p>・技術科学基礎科目21単位、人文科学科目・社会科学科目・人文科学基礎科目・社会科学基礎科目14単位、外国語10単位、学術素養科目5単位以上</p> <p>○専門科目から80単位(専門Ⅰ30単位、専門Ⅱ50単位)以上</p> <p>・専門Ⅰ 必修科目17単位以上修得し、合計30単位以上</p> <p>・専門Ⅱ 必修科目21単位以上修得し、合計50単位以上</p> <p>ただし、(i)未来環境工学コースにおいては選択必修Ⅰ科目から8単位以上および選択必修Ⅱ科目から2単位以上を修得すること、(ii)生命・物質工学コースにおいては選択必修Ⅲ科目から6単位以上および選択必修Ⅳ科目から8単位以上を修得すること</p> <p>・クラス担任(指導教員)、授業担当教員が認めた場合は他課程開講科目(実験、実習科目を除く。)を履修できる。</p> <p><3年次編入学者></p> <p>○一般基礎科目から15単位以上</p> <p>・人文科学科目・社会科学科目6単位以上、(ii)外国語科目4単位以上、(iii)学術素養科目5単位以上</p> <p>○専門科目から50単位以上</p> <p>・専門Ⅱ 必修科目21単位以上修得し、合計50単位以上</p> <p>ただし、(i)未来環境工学コースにおいては選択必修Ⅰ科目から8単位以上および選択必修Ⅱ科目から6単位以上を修得すること、(ii)生命・物質工学コースにおいては選択必修Ⅲ科目から6単位以上および選択必修Ⅳ科目から8単位以上を修得すること</p> <p>・クラス担任(指導教員)、授業担当教員が認めた場合は他課程開講科目(実験、実習科目を除く。)を履修できる。</p> <p>・「SD科目」は「生命を軸とした環境工学技術者教育プログラム科目」を表す。</p>	<p>・4年(3年次編入学者については2年)以上在学し、130単位(第3年次編入学者については65単位)以上を修得するものとする。</p> <p>・3年次への進級要件:一般基礎科目20単位以上、専門Ⅰ20単位以上(プロジェクト研究2単位環境・生命工学基礎実験2単位、それ以外の必修科目12単位、選択科目4単位)修得する必要がある。</p> <p>・履修できる単位数は、各学期30単位まで(単位互換等の制限対象から除く科目あり)</p> <p><1年次入学者></p> <p>○一般基礎科目から50単位以上</p> <p>・技術科学基礎科目21単位、人文科学科目・社会科学科目・人文科学基礎科目・社会科学基礎科目14単位、外国語10単位、学術素養科目5単位 以上</p> <p>○専門科目から80単位(専門Ⅰ30単位、専門Ⅱ50単位)以上</p> <p>・専門Ⅰ 必修科目19単位以上修得し、合計30単位以上</p> <p>・専門Ⅱ 必修科目39単位以上修得し、合計50単位以上</p> <p>ただし、(i)応用化学コースにおいては選択必修Ⅰ科目5単位を修得すること、(ii)生命工学コースにおいては選択必修Ⅱ科目から5単位以上を修得することが必要である。</p> <p>・クラス担任(指導教員)、授業担当教員が認めた場合は他課程開講科目(実験、実習科目を除く。)を履修できる。</p>

廃止(1): 課程設置に伴い多様な学修履歴を持つ学生が入学し基礎学力が不足した場合に基礎学力のレベリングを行う目的で開講された科目であって、後に廃止されたもの

廃止(2): 時限付きプロジェクト等に付随する時限開講科目であって、プロジェクト等の終了に伴い廃止されたもの

廃止(3): 工学英語教育を目的として開講された科目であって、専門科目のバイリンガル化(英語教科書を用い、日英併用で行う講義)に伴い、個別の工学英語教育が不要となったことにより廃止されたもの

国立大学法人豊橋技術科学大学 設置認可等に関わる組織の移行表

平成30年度	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	平成31年度	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	変更の事由
工学部				工学部				
機械工学課程	20	95	270	機械工学課程	20	95	270	
電気・電子情報工学課程	15	80	220	電気・電子情報工学課程	15	80	220	
情報・知能工学課程	15	80	220	情報・知能工学課程	15	80	220	
環境・生命工学課程	20	55	190	応用化学・生命工学課程	20	55	190	名称変更
建築・都市システム学課程	10	50	140	建築・都市システム学課程	10	50	140	
計	80	360	1,040	計	80	360	1,040	